

NARITA

NO. 47

市議会だより

発行/成田市議会 編集/成田市議会だより編集委員会 〒286-8585 成田市花崎町760 Phone 0476-20-1570(直通) Fax 0476-24-0336



▲将来の成田市を担う中学生による「中学生議会」が開催され、市政に関する様々な意見・質問がされました。(10月10日 議場)

9月定例会市議会のあらまし

平成19年第4回定例会市議会は、9月3日に招集され9月21日まで19日間の会期で開かれました。定例会市議会の初日には、入札等監視委員会条例の制定や決算関連議案など24議案が上程されました。

一般質問は9月5日から7日まで17人の議員が登壇して行われました。7日には議案1件を同意し、また、決算特別委員会が新たに設置され、委員の選任、正副委員長選挙が行われました。10日からは各常任委員会、特別委員会が開かれました。

最終日の9月21日には議案14件と発議案3件を原案どおり可決・承認し、閉会しました。

主な内容

- ☆可決された議案の概要……P 2～4
- ☆国に意見書を提出……P 3
- ☆決算特別委員会を設置……P 4
- ☆特別委員会から……P 4～5
- ☆中越沖地震に義援金……P 5
- ☆一般質問から……P 6～12
- ☆コーヒータイム……P 12

【9月定例会市議会の日程】

期 日	内 容
9月3日(月)	本会議(開会、会期の決定、全議案一括上程)
5日(水)	本会議(議案質疑、一般質問)
6日(木)	本会議(一般質問)
7日(金)	本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託) 決算特別委員会
10日(月)	経済環境常任委員会
11日(火)	空港対策特別委員会
12日(水)	建設水道常任委員会 教育民生常任委員会
13日(木)	新清掃工場整備特別委員会 新駅・基幹交通網整備促進特別委員会
14日(金)	総務常任委員会
21日(金)	本会議(会議録署名議員指名、全議案・請願審議、閉会)



15議案を同意・可決・承認 入札等監視委員会条例の制定など

9月の定例市議会では、決算特別委員会が設置されたほか教育委員の人事案件1件、条例の制定及び一部改正案件7件、補正予算関係案件1件など15議案が審議され、原案どおり同意・可決・承認されました。また、議員から提出された発議案3件も可決されたほか、議会に寄せられた請願4件は3件が採択、1件は不採択となりました。なお、平成18年度決算関係9議案は継続審査となりました。

●可決された 議案の概要

上程された議案は、各常任委員会に付託され審査が行われた後、最終日の本会議で可決されました。

総務常任委員会

▼郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例を制定するについて

【内容】平成19年10月1日の郵政事業民営化により日本郵政公社が解散することとなったことから、

用語の整理等が必要となった成田市情報公開条例ほか2条例において、所要の改正を行うおとすもの。

▼政治倫理の確立のための市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正するについて

【内容】郵政事業の民営化に伴い郵便貯金法が廃止され、また、証券取引法の一部が改正され金融商品取引法に変更になることなどから、用語の整理が必要となったため所要の改正を行うおとすもの。

▼成田市火災予防条例の一部を改正するについて

【内容】建築物の安全性の確保を図るための建築基準法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令が、平成19年6月20日に施行され、建築基準法施行令が改正されたことに伴い、

同施行令の条名を引用する本条例において、引用条名の改正を行うおとすもの。

▼成田市入札等監視委員会条例を制定するについて

【内容】入札及び契約の手續きにおける公正性の確保と透明性の向上を図ることを目的に、建設工事、委託業務等の契約全般にわたり、これらの入札及び契約に関し学識経験を有する者3名をもって組織する成田市入札等監視委員会を設置するに当たり、新たに条例を制定しようとするもの。

【主な質疑】

問 入札監視委員会の設置により、期待する効果は。

答 審査、意見具申等を受けるなど、第三者機関の監視を受けることで、公共工事等の入札契約の透明性の向上を図ることができると期待する効果は。

問 市長に対する審査結果の報告や意見具申の内容について、公表する考えはあるか。

答 会議結果の概要や意見具申等については、ホームページで公開する予定である。

▼高規格救急自動車購入契約の締結について

【内容】大柴消防署下総分署に配備する高度救命処置用資器材を整備した高規格救急自動車の購入契約の締結について、議会の議決を求めるもの。

▼成田市土地開発公社定款の一部を改正するについて

【内容】郵政事業の民営化等に伴い、土地開発公社の定款の一部を変更するため、公有地の拡大の推進に関する法律第14条第2項の規定により、千葉県知事の認可を受けるに当たり、同項の規定により議会の議決を求めるもの。

▼専決処分の承認を求めるについて(平成19年度成田市一般会計補



▲高度な救急処置が可能な高規格救急自動車

正予算(第2号) 専決第5号)

【内容】平成18年度に納付された法人市民税について、確定申告により中間納付から多額の還付金が発生し、還付加算金を考慮し早急に還付する必要があるため、市税過誤納還付金及び加算金に係る1億1,261万5千円の増額補正の専決処分をしたことについて、承認を求めるもの。

▼平成19年度成田市一般会計補正予算(第3号)

【内容】歳入歳出それぞれ2億5,490万7千円の増額補正を行うおとすもの。

【主な質疑】

問 国からのまちづくり交付金の交付対象となっている江川の改修内容は。

答 平成8年度から事業を展開してきた江川整備事業の中で、平成19年度と20年度の2カ年計画で、船形方線からはなごき台へ抜ける江川1号橋梁の架け替えを予定していたが、通行止め期間が長期に及ぶため、利用者の利便性を考慮し、単年度で架け替えを行うための経費を増額補正するものである。

問 加良部保育所の建替事業に

関しては、当初の軽量鉄骨造りの計画を重量鉄骨造り程度のものに変更する意向が示され、今後、事業期間短縮のため、基本設計と実設計を続けて進める予定とのことだが、基本設計が出来上がった

国に意見書を提出

9月定例会市議会では、議員から提出された議案（発議案）3件が可決され、国及び関係行政機関に意見書が提出されました。

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する書見書

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかんにかかわらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定の規模や内容の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

しかしながら、「三位一体」改革の議論のなかで、平成17年11月には、義務教育費国庫負担制度の見直しが行われ、その内容は、制度は堅持するが、費用負担の割合は、2分の1から3分の1に縮減するというものであった。

義務教育における国と地方の役割等について十分議論がされないまま、地方分権推進の名のもとに、このような見直しが今後さらに行われると、厳しい地方財源をますます圧迫するばかりでなく、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。

また、義務教育費国庫負担制度が廃止された場合、義務教育の水準格差が生まれることは必死である。

よって、国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財源の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持されるよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成19年9月21日

千葉県成田市議会

この他に「割賦販売法の抜本的改正を求める意見書」「国における平成20年度教育予算拡充に関する意見書」が提出されました。



▲拡張整備が行われるいずみ聖地公園隣接地

融機関にも補償させることとする
ことから、損失補償率の改定を行うとともに、零細企業向けの資金融資については、従来どおり代位弁済時の補償を成田市及び千葉県信用保証協会のみが負担する、全国統一的に実施される小口零細企業保証制度を導入するため、所要の改正を行うとするもの。

▼いずみ聖地公園拡張整備（第1期）造成工事請負契約の締結について
「内容」取得済みの事業区域のうち約6ヘクタールについて、第2期及び第3期の整備区域を含む全体の敷地造成を行い、園路、調整池、排水路、駐車場などの拡張区域の骨格となる部分の整備を行うとともに、墓所整備の第1期分として724基の墓所を整備するため、その請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの。

【主な質疑】
問 未買収用地が1箇所あるが、

今後の見通しは。
答 現在、代替地を前提として交渉を継続しており、なるべく早い時期に買収契約を締結したい。

建設水道常任委員会
▼成田市開発行為等の基準に関する条例の一部を改正するについて
「内容」高齢化社会に適したコンパクトなまちづくりを目的として、大型店の郊外立地の規制の強化、及び開発許可制度の見直し等の都市計画法の改正が行われたことに伴い、市街化調整区域内の計画的な大規模開発を許可できる旨を規定した条文が、平成19年11月30日から廃止されるので、本条例において、これを根拠とする大規模開発を許可する基準を定めている条文を削除するなどの改正を行うとするもの。

▼市道路線の廃止について（磯部3号線外2路線）
「内容」道路改良事業に伴い終点が変更となる磯部3号線、及び成田国際空港平行滑走路の2、500メートル化整備に伴い終点が変わる東校稲荷峰線、堀之内十余三線について、改めて認定し直す必要が生じたため廃止しようとするもの。

▼市道路線の認定について（磯部3号線外6路線）
「内容」廃止することになる3路

段階で、議会に対して、その設計内容を示すことができるか。
答 基本設計が終了した段階で、設計内容を提示したいと考えている。

問 北羽鳥多目的広場について、今回、整備を行うこととなった経緯は。
答 開設以来、グラウンドの砂じんにより周囲の皆さんに大変迷惑をかけ、地元からも砂じん対策についての強い要望があった。説明会や協議を重ねた結果、今回の整備内容で砂じんの防止対策を行う

こととなった。
教育民生常任委員会
▼成田市三里塚コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正するについて
「内容」利用者の利便性の向上を図るため、これまで図書館の休館日であった12月28日と1月5日、平成19年度から開館日としたことに伴い、図書館の分館として位置付けられている三里塚コミュニティ

センターの図書コーナーについて、他の分館の休館日との整合を図るため、所要の改正を行うとするもの。
経済環境常任委員会
▼成田市中小企業資金融資条例の一部を改正するについて
「内容」成田市中小企業融資制度において、これまで代位弁済時の補償を成田市及び千葉県信用保証協会が行っていたものを、取扱金

一部を改正するについて
「内容」成田市中小企業融資制度において、これまで代位弁済時の補償を成田市及び千葉県信用保証協会が行っていたものを、取扱金

一部を改正するについて
「内容」成田市中小企業融資制度において、これまで代位弁済時の補償を成田市及び千葉県信用保証協会が行っていたものを、取扱金

一部を改正するについて
「内容」成田市中小企業融資制度において、これまで代位弁済時の補償を成田市及び千葉県信用保証協会が行っていたものを、取扱金

線を再認定するとともに、その他4路線についても、道路整備を行い、新たに市道として認定し、道路管理者として良好な管理を行うとするもの。

●人事案件

▼教育委員会委員の任命の同意を
求めるについて(大須賀久大)

〔同意〕

●発議案(議員提出の議案)

▼割賦販売法の抜本的改正に関する
意見書

〔可決〕

▼義務教育費国庫負担制度の堅持
に関する意見書

〔可決〕

▼国における平成20年度教育予算
拡充に関する意見書

〔可決〕

●請願の審査結果

▼悪質商法を助長するクレジット
の被害を防止するため、割賦販売
法の抜本的改正に関する請願書

〔採択〕

▼パトリオット・ミサイル配備に
ついて情報公開を求める請願

〔不採択〕

▼「義務教育費国庫負担制度の堅
持に関する意見書」採択を求める
請願書

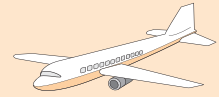
〔採択〕

▼「国における平成20(2008)
年度教育予算拡充に関する意見書」
採択に関する請願書

〔採択〕

特別委員会

から



空港対策
特別委員会

執行部から「平成18年度成田国際空港周辺航空機騒音測定結果について」の報告があり、第1種区域の外側で、年間値、月間値とも75Wを超えた測定局はなく、すべ

ての測定局の年間値は、ここ数年の横ばいの傾向に変化はないとのことでした。次に、機種、行き先運航目的別の騒音レベルと高度コースの関係については、解析結果から、同じ高さを飛ぶ同じ機種の航空機の騒音レベルは等しく、近距離便に比べて遠距離便の騒音レベルは大きい、とのことでした。これらのことから、航空機騒音による住民の被害が少しでも改善されるような騒音対策の方向性として、まず第1に、急上昇方式を実施することにより、コース直下やその周辺では1から3デシベル程度騒音を軽減できる。第2に、飛行コースを守ることによってコース西側の騒音レベルが軽減する可能性がある。第3に、遠距離便は、

近距離便よりも騒音レベルが大きいので、特に飛行コースを順守する必要があります。第4に、新型機は、発生パワーが小さく、初期上昇能力に優れており、コースを守る能力も備えているため、騒音対策上有利である、とのことであり、飛行コースの順守と低騒音型機、とりわけ初期上昇能力にすぐれた機材への早期の切り替えを求めていることが、騒音対策上、大変に重要であるとのことでした。

【主な質疑】

問 騒音値は、地域によって減少しているところも増加しているところもあるが、見解は。

答 総体的には、騒音レベルはほぼ横ばいである。見通しの良い場所など、状況によって騒音値が高

くなることは考えられる。
問 急上昇方式は南北の騒音を下げのには有効かもしれないが、西側市街地でコンターが膨らんでいるのはなぜか。
答 三里塚地区等で、横にコンターが広がるのは、リバース音の影響も加味されたためである。

新駅・基幹交通網整備
促進特別委員会

8月9日開催の委員会では、成田高速鉄道アクセス株式会社から成田新高速鉄道整備状況について報告があり、成田空港平行滑走路の北側延伸が完成することにより、良質な鉄道アクセスの必要性がより高まることになるため、需要増に合わせた何としても開業する必要があるとのことでした。

決算特別委員会を設置

委員長に 上田信博 議員

平成18年度決算関係議案を審査する決算特別委員会が、9月定例会市議会において設置されました。



委員長	上田信博
副委員長	水雨久
委員	佐久間澤保池込
委員	上宮一孝
委員	幸真茂
委員	彦吾彦一喜昭未
委員	水雨久
委員	佐久間澤保池込
委員	上宮一孝
委員	幸真茂
委員	彦吾彦一喜昭未

9月13日開催の委員会では、執行部から報告があり、成田新高速鉄道については、用地交渉の整った地権者から土地売買契約が行われており、8月末現在の用地取得契約率は約82パーセントであり、準備が整った箇所から順次工事に着手されるとのことでした。また、(仮称)成田ニュータウン北駅とJR線の乗換駅設置については、JR側から困難である旨の回答をもらってはいるが、引き続き要望をしていくとのことであり、(仮称)土屋駅については、千葉県とも協議を行い、実現可能な方策の

平成19年9月成田市議会定例会議案一覧

議案番号	件名	議決の結果
1	教育委員会委員の任命の同意を求めるについて(大須賀 久大)	同意
2	郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例を制定するについて	可決
3	政治倫理の確立のための市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正するについて	可決
4	成田市三里塚コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正するについて	可決
5	成田市中小企業資金融資条例の一部を改正するについて	可決
6	成田市開発行為等の基準に関する条例の一部を改正するについて	可決
7	成田市火災予防条例の一部を改正するについて	可決
8	成田市入札等監視委員会条例を制定するについて	可決
9	いずみ聖地公園拡張整備(第1期)造成工事請負契約の締結について	可決
10	高規格救急自動車購入契約の締結について	可決
11	市道路線の廃止について(磯部3号線外2路線)	可決
12	市道路線の認定について(磯部3号線外6路線)	可決
13	成田市土地開発公社定款の一部を改正するについて	可決
23	専決処分承認を求めるについて(平成19年度成田市一般会計補正予算(第2号)＝専決第5号)	承認
24	平成19年度成田市一般会計補正予算(第3号)	可決
発議案第1号	割賦販売法の抜本的改正に関する意見書	可決
発議案第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	可決
発議案第3号	国における平成20年度教育予算拡充に関する意見書	可決

平成18年度決算関連議案(議案第14号～22号)は継続審査。

検討を行う準備をしているとのことでした。
 (仮称)成田ニュータウン北駅周辺整備については、駅前広場・アクセス道路について、おおむね関係者と協議が整ったとのことであり、また、駅北側については、松崎地区住民を対象とした説明会

を開催し、駅開業に合わせた短期的な整備として、既存の市道拡幅改良し、駅へのアクセス道路とすることでおおむね合意が得られたとのことでした。
 一般国道464号北千葉道路については、工事の発注状況は、鉄道と一体施工を実施している印旛

沼の橋りょう下部工事のほか、山口地区の地盤改良工事、及び押畑地区の盛土工事が発注されているとのことでした。
【主な質疑】
 問 土屋駅設置に関し、国、県あるいは運行事業者に対し、市として文書をもってお願いする考え

執行部からの報告事項はありませんでした。新清掃工場整備に関する理解をより深めるため質疑を行いました。
【主な質疑】
 問 前市長のもとで作成され進められてきた新清掃工場設計画を基本的に踏襲する考えか。
 答 市民生活において必要なものであるという認識に立って、基本的にはこの計画を踏襲する考えである。
 問 新清掃工場建設にかかる事業費とその財政計画は。
 答 事業費は付帯施設を含めて、大まかな数字として150億円程度、その内、付帯施設については、

新清掃工場整備
特別委員会

はないか。
 答 国土交通省を中心に要望活動を行っていききたい。
 問 (仮称)ニュータウン北駅の南側駅前広場の送迎スペースに屋根を付けることは検討できないか。
 答 経済性も含め、多方面から検討していきたい。
 問 北千葉道路について、供用開始となるのは、全線工事が完了してからか。
 答 全線工事が完了してからと要望しているが、現段階では国道51号までで供用開始するのではないかと聞いている。

7月16日に発生した新潟県中越沖地震の義援金を、8月6日、成田市議会議員団の平良清忠団長と海保茂喜副団長が、新潟県東京事務所を訪れ、上村健一所長に、被災者の援助に役立ててもらうため、義援金30万円を託しました。



▲義援金を託す平良団長と海保副団長

議員団が新潟県
中越沖地震の義援金

事業費の上限を40億円から50億円と考えている。財源については、本体工事には、国からの交付金が3分の1、残りの事業費に対して、おおむね90パーセントの市債の充当が可能となる。付帯施設については、国・県の補助は見込めないため、地方単独事業として、おおむね75パーセントの市債の充当が可能と考えている。

一般質問から



シュウメイギク

一般質問は、市長などに市政全般について疑問点や方針などをたずぬるものです。

9月定例会市議会では17人の議員が質問に立ちました。

議会だよりに掲載されている内容は、会議録を抜粋したものです。詳しくは会議録をご覧ください。閉会后約2ヵ月で、市役所行政資料室、市立図書館、公民館図書室でご覧いただけます。

地域と職員のかかわりと 平和式典への派遣について

油田 清 議員

問 地域と職員のかかわり及びその活かし方について。

答 地域とつながりを持っている職員から現場の声を反映してもらい、次の政策展開に活用するといった職員の活かし方について見解は、市民の声を政策に反映させる取り組みの一つとしてとらえることができると思うが、制度として運用することについては、今後の研究課題とさせていただきます。

問 広島・長崎平和式典への児童生徒の代表団派遣と戦争の記録について。

答 ①児童生徒が現地において直接体験することの意義は大きいと認識している。本事業を教育活動の一環として実施するにあたっては、その事業主体、財政的な面も含めさまざまな課題があるため、市長部局と十分な調整を図りながら研究を進めていきたい。

の現実について学び、引き継いでいかなければならない。平和な21世紀の主役をつくり出す事業として、児童生徒の派遣を考えられぬいか。

②戦争を風化させないための戦争体験の記録の取りまとめの現状について。

③市が独自に環境問題と位置づけ啓発等を行うことは難しいと考えている。

問 環境問題の視点から、電磁波問題に行政としての取り組みを。

①市民への啓発活動についてどのように考えるか。

②市立図書館の貸出手続確認装置(ゲート)について、電磁波にデリケートな市民への配慮は。

③環境保健の視点でどう考えるか。

答 ①電磁波については、国のレベルで指導、調査、研究結果の公表、また、安全性についての啓発が行われている。

②心臓ペースメーカー等を使用の方には、注意書きを掲示し、要望がある場合は、ゲートを通過しないよう職員が案内している。

④県内の許可による産業廃棄物安定型処分場設置計画について。

①市内で計画が進められている産業処分場の最新情報と市の対応。

②過去に問題があった既設処分場

電磁波問題への取り組みと 産業廃棄物処分場計画について

足立満智子 議員

②昭和63年に戦争体験記「今だからこそ」を発刊するなど、戦争の悲惨さを風化させることのないよう平和教育の推進に努めてきたところである。戦後も62年を経過し、関係者の証言記録を新たにまとめ

ることは大変難しい状況にあるが、人材の発掘等に努力したいと考えている。

また、今後、DVD化等を検討していきたい。

で、県指導のもとに改善作業が行われている。経緯と市の見解を。

答 ①大室地先に計画中の処分場は、千葉県からの許可待ちの状態であり、苫田地先の処分場は、現在は未稼働となっている。また、芝地先の処分場は、勧告に基づく改善作業中である。設置許可は、知事が行い、市としては、意見照会の中で計画との適合状況、環境保全上の留意点を確認している。

②平成19年10月中旬をもって改善が完了する予定とのことである。今回の改善については、千葉県の指導に従い適正に処理されているものと認識している。

問 成田市国民保護計画について。

医療サービスと 救急医療体制の充実について

大倉富重雄 議員



▲図書館に設置された貸出手続確認装置

問 医療サービスと救急医療体制の充実について。

①成田赤十字病院の市民病院的位置づけについて、成田市の見解は。

①予定されている千葉県の訓練と成田市の計画に基づき市民が参加する訓練の関連性と今後の予定。

②計画にあるようにN(核) B(生物) C(化学)兵器によりミサイル攻撃を受けた場合、成田市民の避難・退避は可能か。

③2つの平和都市宣言と、計画の整合性についてどう位置づけるか。

答 ①現段階では、成田市において計画に基づく訓練の予定はない。

②県を通じて通知された避難指示に基づき避難誘導を実施することになるが、状況に応じた対応をしていくこととなる。

③恒久平和の確立に努めることこそが、真の国民保護であると考えている。

②周産期医療の充実について、どのように対策を考えているか。
 ③救急搬送体制について、その取り組みを伺う。

答 ①市民の生命、健康を守るために保健・福祉部門などと連携して、他の医療機関で対応困難な高度救命救急医療、がん医療、医師の人材育成などの、地域を補完する医療を行う市民病院的な性格を持った病院と考えている。

②今後とも、高度専門的な医療を効果的に提供する周産期医療体制の整備を、成田赤十字病院に対して要望していきたい。

③救急隊は、メディカルコントロール体制のもとに、患者に適した病院に搬送する努力を行っているところである。また、軽症者は全体の54パーセントを占めていることから、救急車のより適切な利用を促すため啓発運動に取り組んでいる。

問 子育て支援について。
 ①*1*2*3*4*5*6*7*8*9*10*11*12*13*14*15*16*17*18*19*20*21*22*23*24*25*26*27*28*29*30*31*32*33*34*35*36*37*38*39*40*41*42*43*44*45*46*47*48*49*50*51*52*53*54*55*56*57*58*59*60*61*62*63*64*65*66*67*68*69*70*71*72*73*74*75*76*77*78*79*80*81*82*83*84*85*86*87*88*89*90*91*92*93*94*95*96*97*98*99*100*101*102*103*104*105*106*107*108*109*110*111*112*113*114*115*116*117*118*119*120*121*122*123*124*125*126*127*128*129*130*131*132*133*134*135*136*137*138*139*140*141*142*143*144*145*146*147*148*149*150*151*152*153*154*155*156*157*158*159*160*161*162*163*164*165*166*167*168*169*170*171*172*173*174*175*176*177*178*179*180*181*182*183*184*185*186*187*188*189*190*191*192*193*194*195*196*197*198*199*200*201*202*203*204*205*206*207*208*209*210*211*212*213*214*215*216*217*218*219*220*221*222*223*224*225*226*227*228*229*230*231*232*233*234*235*236*237*238*239*240*241*242*243*244*245*246*247*248*249*250*251*252*253*254*255*256*257*258*259*260*261*262*263*264*265*266*267*268*269*270*271*272*273*274*275*276*277*278*279*280*281*282*283*284*285*286*287*288*289*290*291*292*293*294*295*296*297*298*299*300*301*302*303*304*305*306*307*308*309*310*311*312*313*314*315*316*317*318*319*320*321*322*323*324*325*326*327*328*329*330*331*332*333*334*335*336*337*338*339*340*341*342*343*344*345*346*347*348*349*350*351*352*353*354*355*356*357*358*359*360*361*362*363*364*365*366*367*368*369*370*371*372*373*374*375*376*377*378*379*380*381*382*383*384*385*386*387*388*389*390*391*392*393*394*395*396*397*398*399*400*401*402*403*404*405*406*407*408*409*410*411*412*413*414*415*416*417*418*419*420*421*422*423*424*425*426*427*428*429*430*431*432*433*434*435*436*437*438*439*440*441*442*443*444*445*446*447*448*449*450*451*452*453*454*455*456*457*458*459*460*461*462*463*464*465*466*467*468*469*470*471*472*473*474*475*476*477*478*479*480*481*482*483*484*485*486*487*488*489*490*491*492*493*494*495*496*497*498*499*500*501*502*503*504*505*506*507*508*509*510*511*512*513*514*515*516*517*518*519*520*521*522*523*524*525*526*527*528*529*530*531*532*533*534*535*536*537*538*539*540*541*542*543*544*545*546*547*548*549*550*551*552*553*554*555*556*557*558*559*560*561*562*563*564*565*566*567*568*569*570*571*572*573*574*575*576*577*578*579*580*581*582*583*584*585*586*587*588*589*590*591*592*593*594*595*596*597*598*599*600*601*602*603*604*605*606*607*608*609*610*611*612*613*614*615*616*617*618*619*620*621*622*623*624*625*626*627*628*629*630*631*632*633*634*635*636*637*638*639*640*641*642*643*644*645*646*647*648*649*650*651*652*653*654*655*656*657*658*659*660*661*662*663*664*665*666*667*668*669*670*671*672*673*674*675*676*677*678*679*680*681*682*683*684*685*686*687*688*689*690*691*692*693*694*695*696*697*698*699*700*701*702*703*704*705*706*707*708*709*710*711*712*713*714*715*716*717*718*719*720*721*722*723*724*725*726*727*728*729*730*731*732*733*734*735*736*737*738*739*740*741*742*743*744*745*746*747*748*749*750*751*752*753*754*755*756*757*758*759*760*761*762*763*764*765*766*767*768*769*770*771*772*773*774*775*776*777*778*779*780*781*782*783*784*785*786*787*788*789*790*791*792*793*794*795*796*797*798*799*800*801*802*803*804*805*806*807*808*809*810*811*812*813*814*815*816*817*818*819*820*821*822*823*824*825*826*827*828*829*830*831*832*833*834*835*836*837*838*839*840*841*842*843*844*845*846*847*848*849*850*851*852*853*854*855*856*857*858*859*860*861*862*863*864*865*866*867*868*869*870*871*872*873*874*875*876*877*878*879*880*881*882*883*884*885*886*887*888*889*890*891*892*893*894*895*896*897*898*899*900*901*902*903*904*905*906*907*908*909*910*911*912*913*914*915*916*917*918*919*920*921*922*923*924*925*926*927*928*929*930*931*932*933*934*935*936*937*938*939*940*941*942*943*944*945*946*947*948*949*950*951*952*953*954*955*956*957*958*959*960*961*962*963*964*965*966*967*968*969*970*971*972*973*974*975*976*977*978*979*980*981*982*983*984*985*986*987*988*989*990*991*992*993*994*995*996*997*998*999*1000

②子育て世代の負担軽減を推進するためにも、妊産婦無料健診の拡充を。

③妊産婦にやさしい環境づくりのためにマタニティマークの活用を。
 ④子育て支援策として第3子以降の保育料を無料化できないか。

答 ①今後は、全戸訪問を含めさらなる充実に向け検討していく。

②国の通知を踏まえ関係機関と協議を図り、公費負担の回数が増について検討していきたい。

③ポスターの掲示やホームページ等を利用して、啓発に努めていく。
 ④他市の状況及び他の子育て支援策の充実を図る中で検討していく。

税収を上げるための 的確な事業展開について

雨宮 真吾 議員

問 高齢者の生きがい事業として
 高年齢者の生きがい事業として
 業展開について。

①成田市からの情報発信について、
 広報なりたの読者層に関する調査はしているか。また、民間の情報発信を中心とした一般メディアの研究を担当する部局はあるか。
 ②成田市のヒューマン・リソース認識について。
 大学誘致によるライフステージの提供、生産世代の育成について、市長の考え、見通しは。インターンシップ制度の実施が市の活性化に効果をもたらすと考えるが、市内各企業等への働きかけは。また、市内外の学生たちを労働力化するこの必要性について見解は。
 ③新たな自主財源の確保について。
 現在の税収外収入は。アフィリエイトなどの広告収入確保の検討はされたことがあるか。ネーミングライツ制度導入の検討は。また、

のシルバー人材センターが抱える諸課題と今後の取り組み方は。
 答 会員増強と受注拡大対策、安全就業意識の高揚はもとより、新規独自事業の開拓も重要事項として模索していかねばならない。職域の拡大並びに地域社会に密着した時代の要請にこたえる運営について支援していきたい。

新たな自主財源の確保について、
 どのように考えているか。
 答 ①独自の詳しい調査は実施していない。より市民参加型の行政運営に資するような広報紙を目指し、幅広い読者層の確保に引き続き努力していく。一般メディアの研究を総合的に担当する部局はないが、民間メディアを活用した情報発信も必要であると思われることから、今後、研究をしていく。

不登校問題と 高齢者・障がい者問題、 情報通信について

水上 幸彦 議員

問 不登校問題について

①児童生徒の不登校の状況。
 ②不登校児童生徒への現在までの対応は。
 ③不登校児童生徒への今後の取り組みについて。

②大学誘致に際しては、大学の健全性等も考慮しながら、優れた人材を育成できる高等教育機関を確保し、併せて若者へのライフステージの提供を図っていきたい。インターンシップ制度は、今後、より重要になると考えており、さまざまな機会をとらえ、制度の周知を図っていく。また、少子高齢化社会における若年労働力人口の確保は大変重要と考えている。
 ③平成17年度一般会計決算においては354億4,479万円、県内でもトップクラスの自主財源を有している。広告収入の確保については、現在、図書館のホームページで書籍販売事業者とのタイアップを検討し、ネーミングライツ制度については、課題を個別に整理しながら検討している。また、自主財源の拡大に向け、多様な財源の確保に努めているが、今後とも新たな確保に取り組むとともに、滞納が見られる負担金、使用料等の収納率向上にも努めていく。

答 ①平成19年7月末で76名であり、微増傾向にある。
 ②各学校で、不登校に陥った原因や解決策を協議し、保護者面接等を行うとともに、教育委員会では、関係機関と連携し、学校復帰への

援助を行っている。
 ③拠点となる小学校5校に教育相談員を新たに配置し、不登校児童生徒解消に一層努めていく。

問 情報通信について

①議会質問に対する研究成果は。
 ②市内全域への行政情報通信の今後の見直しについて。

答 ①平成19年6月から、インターネットで公共施設の予約状況の確認、施設予約が可能となり、また電子申請の利用を一部開始した。インターネット接続、提供環境については、民間の通信会社に委ねざるを得ないが、市内公共施設に開放端末を設置し、自由に利用できるよう整備した。
 ②情報格差の是正策としてインターネットに動画配信を導入し、今後さらに各種メディアを利用し、広く情報提供できるように研究する。

問 孤独死の問題について。
 ①孤独死の考え方と成田市の現状。



▲公共施設に設置されている開放端末

*1 妊娠後期から新生児早期までの出産にまつわる時期に母体、胎児、新生児を総合的に管理して母子の健康を守る医療。*2 生後4ヵ月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、乳児の健全な育成環境の確保を図る事業。*3 人的資源。人材。*4 4学生が在学中に自分の専攻に関連する企業に体験入社する制度。*5 ホームページ等に広告を掲載し、その広告を経由して商品が購入されるなどの成果が上がった場合、広告主から報酬が支払われる広告手法。*6 主に施設などにおいて、スポンサー名を冠する権利。命名権。

②孤独死を防ぐ今後の取り組みについて。

答 ①一人暮らしの方が誰にも看取られることなく、突発的な疾病等により死亡することで、法的に明確な定義はない。

②地域の方々の力が必要不可欠なことから、民生委員を始め関係機関、地域住民とともに地域支えあい・地域見守りネットワークづくりが図られるよう努める。

歩いて暮らせるまちづくりと 小中学校トイレについて

内山 健 議員

問 歩いて暮らせるまちづくりについて。

高齢化社会が間近に迫る中で、どのような施策を展開しようとしているのか。今後の各種計画の策定にあたっては、このコンセプトを基本としていく必要があると思うが。

答 高齢の方も障害のある方も、住みなれた地域で安心して暮らせる環境を整えていくことが重要であり、歩いて行動できる地域づくりを目指すことも必要であると認識している。総合計画においても、バリアフリー化を推進しており、歩行者等の安全確保と利便性の向上のみならず、潤いや安らぎにも配慮した施策を展開している。今後とも、各地域の特性に応じたまちづくりを推進していきたい。

問 移送サービスについて。

①現在の移送サービスの状況。②高齢者、特に特定高齢者の足の確保について伺う。

答 ①道路運送法の改正により、本制度を利用できる方は、要支援、要介護認定を受けている方及び各障害者手帳保持者で事業所への登録が必要となる。

②現段階では公共交通機関の利用をお願いしている。

問 学校トイレのあり方について。

改修の取り組みと洋式化の現状は。独自に洋式化を進めるとともにグレードの高いトイレづくりを進めていくべきと思うがどうか。

また、新設校と既設校でアンパランスが生じており、早期に改修に取り組むべきと思うが。

答 明るく清潔感のあるトイレにするため設備の更新を図ると共に、一部に洋便器を設置し、小学校は

成田空港の方向性と 観光産業の取り組みについて

加瀬俊勝 議員

問 成田空港の今後の方向性に関する成田市の見解を伺う。

成田空港を取り巻く現状をどのように判断し、どのような方策を

28パーセント、中学校は29パーセントが洋便器となっている。洋式化については、和・洋のバランスをとりながら進め、グレードアップについては、新築や増築等の時に検討していきたい。また、既設校については、実情に合わせて順次整備していきたいと考えている。

問 特定猟具使用禁止区域の指定・拡大について。

鳥獣保護区と特定猟具使用禁止区域の現状、狩猟者に対する監視体制は。禁止区域の指定・拡大を積極的に実施してはどうか。また、監視体制の強化を。

答 鳥獣保護区は、市全体面積の8.1パーセント、特定猟具使用禁止区域は、40.3パーセントで、狩猟期間中は鳥獣保護員が定期的に巡回監視を実施している。禁止区域の指定・拡大については、地元住民の意見など、必要により関係団体等と協議をしていきたい。

また、監視体制については、今後さらに啓発活動等安全対策に努めていきたいと考えている。

認識している。成田空港の発展は成田市の発展に大きく寄与するものであり、騒音・環境対策等の充実に努め、空港機能の拡大、交通アクセスの改善など、利便性の向上が図られるよう地元自治体として協力していくとともに、地域と空港の共生を目指したまちづくりを進めていきたいと考えている。

問 成田の観光産業に関する取り組みについて。

観光立市を掲げる成田市において、どのように観光産業を活性化していくのか。

答 観光は、地域の活力や文化を発信する手段で、地域経済に刺激を与え、地域の未来を切り開くものと考え、観光立市を掲げ、観光振興を推進している。具体的には、



▲毎年多くの観光客でにぎわう成田太鼓祭

平成20年開催の成田山開基1070年祭を大きな機会として、現在、PR活動や記念行事の準備を進めており、また、毎年開催される太鼓祭、祇園祭等、さらには新たなイベントや人材の育成も、重要な施策であると認識している。

問 合併に伴う行政改革について。

①さらなる行財政改革に取り組むための担当部署の充実を。

②現行の支所の配置は、新市建設計画に述べている効率のよい機能の配置に向かっていくのか。

③人件費増加の要因は。また、今後、新市建設計画の人件費はどのように修正されていくのか。

安心して暮らせる地域と 支所機能の効果と課題について

荒木 博 議員

問 安心して暮らせる地域について。

①通学路・生活道路の安全確保を

答 ①行政改革推進本部を組織し、全庁的・総合的に取り組んでいる。担当部署の充実については、市全体の組織体制のあり方を考える中で検討していく。

②支所取り扱い業務の見直しを行い、業務量に応じた支所組織の再編を検討していきたい。

③佐原市外5町消防組合職員の受け入れによることが主な理由である。人件費については、定員管理の適正化等の着実な実施により抑制に努めていきたい。

どのように進めているか。また、国道51号バイパスの横断歩道の設置について現状は。

②要望の多い信号機の設置について。

③渋滞緩和策について。

答 ①通学路の危険箇所等は、関係機関等に依頼、または要望をし、生活道路は、横断歩道の設置等や交通規制によりその安全確保に努めている。国道51号バイパスの横断歩道については、現状での設置は困難とのことだが、引き続き関係機関に要望していく。

②並木町地先については、信号機設置の用地等が確保できないとのことなので、今後、交差点の改良について関係機関等と協議を進めていく。

③道路の拡幅や交差点の改良、あるいは信号機の制御の調整等での緩和に努めている。

問 下総・大栄支所機能の効果と課題について。

①各支所の利用者の状況は。

②利用されていない空き部屋の利用方法について。

③支所の効果と課題及び今後について。すぐやる課設置の考えは。

答 ①1日あたり、下総支所が134件、大栄支所が234件の処理を行っている。

②支所の機能や役割の見直しに併せ、施設の活用方法についても引き続き検討していく。

③行政サービス水準の維持・向上に果たしてきた役割は大きい、課題もあり、今後は業務量に応じた支所組織の再編を検討していきたい。なお、相談や要望などの窓口については、支所各担当課において迅速に対応している。

問 給食費と保育料の滞納について。

①滞納金額と理由は。

健康増進と予防医学施策、図書館の役割について

伊藤 竹夫 議員

問 健康増進と予防医学施策について。

①平成20年度から始まる特定健診・保健指導が医療費の効率化につながる結果を求められる中で、市民の健康増進のためにどのような取り組みを計画しているか。

②特定検診・保健指導の効率的・効果的な実施にあたっての課題は。

③健診データの電子化等への取り組みをどう評価し、対応するか。

④健康増進、予防医学の先駆的な取り組みについて。

答 ①国民健康保険においては、平成20年4月から5年間で1期とした特定健康診査等実施計画を策定中である。また、75歳以上の方は、後期高齢者医療広域連合が保健事業を実施することになる。

②国・県からの情報も少なく、課

③今後の対応について。

答 ①7月末日現在で、保育料が3,382万1,320円、給食費が2,412万5,244円、

滞納の理由は、保護者としての責任感や規範意識の欠如、経済的な問題が主な要因である。

②支払い能力があるにもかかわらず支払わない悪質な滞納者に対しては、法的処分も含めた対応をしていきたいと考えている。

③市民の相談に応じる運営、体制について検討を。

答 ①魅力ある蔵書構成に努め、利用者が多く選択肢が持てることを一番のサービスとして運営していきたいと考えている。また、貸出冊数に制限を設け、資料の適

正な管理に努めていく。

②情報化社会への迅速な対応を常に心がけ、サービスの向上に努めていく。また、休館、開館時間等についても見直しを行い、利用者の利便性の向上に供している。

③相談コーナーを設け、専門職員を配置し、身近なことから専門的分野まで対応したサービスの充実

に努めている。今後さらなる相談体制の充実に努めていく。

④必要に応じて庁内に検討会を設け、市民の健康増進対策を推進す

るとともに、専門機関との連携も視野に入れながら調査研究していきたいと考えている。

問 成田空港東側の整備について。

①グリーンウォーターパークの拡張整備計画の進捗状況は。

②旧大栄保育所跡地は、どのよう

成田空港東側の整備と住民サービスの充実について

伊藤 春樹 議員

に活用しようとしているのか。

③花植木センター、グリーンウォーターパーク、レンゲまつり会場等の観光拠点を周遊するサイクリン

グロウドを認定整備できないか。

答 ①平成18年度に、地形測量等を実施し、19年度は地質調査及び用地測量を実施する。20年度以降、実施設計を行い、早期に用地買収及び工事に着手できるよう努める。

②現在、グラウンドゴルフの練習場として利用いただいており、当面、地元からの利用要望もあることから、現状の管理を実施していく考えである。将来の活用については、市域全体の状況を見ながら検討していく。

③現在の整備計画にはないが、調査研究に努めていきたい。

問 八富成田斎場の式場を増設できないか。

答 式場の増設については、八街市、富里市、成田市で構成する八富成田斎場管理運営連絡協議会において、当分の間、見送るとの結論に達しているが、合併後の人口増などによる状況の変化もあり、



▲整備が進められるグリーンウォーターパーク

まずは3市以外の利用者の制限について協議をしている。斎場の増設・運営については、引き続き同協議会で検討していきたい。

交通安全対策について。

吉岡前林線の新しくできる歩道を自転車も通行可能にならないか。道路構造令では、3メートル

未満は歩道として取り扱われ、吉岡前林線は2.5メートルで、自転車歩行者道としての指定はできないが、改正道路交通法により、13歳未満の児童・幼児が運転する場合や車道を通行することが危険なときなどには通行が可能となり、1年以内に施行されることになっている。

成田空港の機能強化と騒音対策、地震対策と安全確保について

佐久間一彦 議員

成田空港の機能強化と騒音対策の充実について。

①成田空港が今後も国際線の基幹空港である続けるために。

②きめ細やかな騒音対策と、騒音下の地域振興は。

③成田空港のさらなる機能拡充について成田市の見解は。

④国の基本方針である、羽田は国内線、成田は国際線の基幹空港という役割分担は堅持していかなければならないと考えている。

⑤騒音対策については、各種補助事業を実施しており、さらに、平成19年度より谷間地域の騒音対策を充実させた。地域振興策については、地区要望の把握に努め、計画的に土地利用を図り、地域振興や生活環境の整備を進めていく。

⑥騒音・環境対策等の充実を努め、空港機能の拡充に向け積極的に取り組んでいきたい。

未満は歩道として取り扱われ、吉岡前林線は2.5メートルで、自転車歩行者道としての指定はできないが、改正道路交通法により、13歳未満の児童・幼児が運転する場合や車道を通行することが危険なときなどには通行が可能となり、1年以内に施行されることになっている。

地震対策と市民の安全確保について。

①耐震改修促進計画を策定する必要があると思うが考えは。

②公共施設の耐震強度を公表すべき。

③住宅の耐震診断への助成制度を創設し、耐震改修の推進を。

④避難所の耐震強度の状況は。

⑤自主防災組織の現状と今後の取り組みについて。

⑥地震災害対策の啓発について。要援護者の安全確保について。

⑦地域防災計画との整合を図りながら検討を進めていく。

⑧耐震改修促進計画の中で建築物の規模や用途を勘案し、検討を加えていく。

⑨所有者の取り組みをできる限り支援するという観点から、国や県の補助制度を活用した助成制度について検討していく。

未満は歩道として取り扱われ、吉岡前林線は2.5メートルで、自転車歩行者道としての指定はできないが、改正道路交通法により、13歳未満の児童・幼児が運転する場合や車道を通行することが危険なときなどには通行が可能となり、1年以内に施行されることになっている。

④19施設が耐震補強を必要とし、うち小中学校18施設は、今後5カ年を目標に補強工事を実施する。

⑤区、自治会を単位とした自主防災組織の結成促進と育成に努めており、さらなる組織率の向上に取り組んでいく。

不登校増加から考える施策の見直しについて

海保 茂喜 議員

不登校増加から考える施策の見直しについて。

①期待高まるスクールカウンセラーの活用について。

②学校の事なかれ主義では解決しない不登校問題の難しさについて。

③子どもが大切にされていると実感できる教師と家庭との連携について。

④市雇用のスクールカウンセラーを小学校に配置していくことを検討していきたい。

⑤各学校において全職員で具体的な対応に当たっているが、今後は、さらにスクールカウンセラー等と連携を図って対応していきたい。

⑥あらゆる教育活動を通じて、個に応じた指導や個性が生きる指導を行っている。また、必要に応じて児童生徒にとって何が一番よい方策なのかを一緒に考えるなどして保護者との連携を深めていく。

シニア・団塊世代の能力を活かすための仕組みについて。

⑥防災訓練の実施、防災フェア等の開催などにより、防災意識及び知識の向上を図っていきたい。

⑦避難行動において支援を必要とする方の情報を共有できるように対策を講じていきたい。

⑧生きがいづくりから経済的安定としての仕事の場の確保について。

⑨趣味的活動より地域貢献的活動を奨励する仕組みの創設について。

⑩働くことを通じて社会参加を果たしながら、同時に収入を得ることができるよう、職域の拡大についてシルバー人材センターを支援していきたい。

⑪老人福祉、地域福祉の向上を図る老人クラブの活動に対し、その運営費の一部を補助しており、今後、さらなる支援を進めていきたい。

農業振興と

安心できる医療保険について

鵜澤 治 議員

農業振興について。

①成田市の農業の現状をどう認識しているか。

②米の生産費の保障、後継者支援、農業機械購入の助成制度の導入を。

③依然として厳しい状況にあ

後も、積極的に地域活動を展開できるように支援していく。

④青少年の自立を包括的に支援できる自立支援システムの構築が求められているが見解は。

⑤地域、家庭、学校など関係機関が一体となり、様々な事業を展開し、自立のための資質・能力・態度の育成に努めている。

⑥地域の施設としての役割を果たす公民館について。

⑦地域住民の声を事業に反映させ、また、地域の人材を活用することにより、地域のコミュニティ育成を図っていく。

⑧農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑨農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑩農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑪農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑫農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑬農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑭農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑮農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑯農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑰農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑱農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑲農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

⑳農業の振興はすべての市民に係る施策でもあり、関係機関や業者、消費者が相互理解のもと、連携しながら農あるまちづくりに向けた取り組みを進めていきたい。

※学校で児童生徒の生活上の問題や悩みの相談に応じ、指導・助言を行う者。

業後継者の支援は、後継者が意欲とやりがいを持って参画できるような支援している。また、農業機械施設導入に対する助成は、国、県の補助事業要件に満たないものを中心に、営農組合等の組織化を促進し、市独自の支援をしている。

問 安心できる医療保険について。
① 国保税未納者制裁の中止を。
② 後期高齢者保険料未払い制裁問題について。
③ 低所得者減免制度の確立を。

答 ① 特別の理由もなく納付を拒む一部滞納者には、毅然とした姿勢で向かい合わねばならない。
② 被保険者の資格管理は、医療保険者となる千葉県後期高齢者医療広域連合の判断による。
③ 税の公平性も保ちながら適切に対応すべきものと考えている。

問 地下水環境保全対策について。
① 残土・再生土埋立地での開発行為について。
② 有害残土の持ち込みを許さない市条例の規制強化を。

答 ① 当該事業地の土質は環境基準に適合している。開発行為については、今後は都市計画法の規定に基づく手続を進めることとなる。
② 条例の規定により、有害物質や廃棄物の埋立てを規制している。

問 新清掃工場建設問題について。
① 新清掃工場建設と関連付帯工事

に係る財政計画は、
② 導入機種の再検討を。

答 ① 施設整備計画の前身や全体事業費の精査をしつつ、適正な事業費を固めていく。
② 見直しが必要なものとは考えていない。

学区・学校適正配置への取り組みについて

宇都宮高明 議員

問 学校適正配置への取り組みと通学区の弾力化の状況は。

答 平成15年3月に取りまとめた学校適正配置調査報告書に基づき、整備を実施してきており、19年度再検討を行っているところである。また、通学区域については、16年度以降、弾力的運用を進めてきた。

問 教育・福祉関係費用の滞納状況と今後の対応について。

答 滞納の理由として、経済的な問題の他、責任感や規範意識が欠如した保護者も見られる。支払いが困難な方に対しては、減免措置の対応などを行っている。支払い能力があるにもかかわらず支払いしない悪質な滞納者については、法的処分も含めた対応をするなど、保護者負担の公平性を保つよう努めていく。

問 少人数学習推進教員、学校図書館司書の雇用条件の改善を。

問 下総地区簡易水道事業第2期整備について。

答 第1期の実績を踏まえつつ、大栄地区の未整備地区の問題と第8次拡張整備事業の進捗を見ながら慎重に判断していきたい。

答 今後、質的、量的により良い人材を推進教員として確保していくことは大きな課題であり、雇用条件に関して、職務の内容、報酬等の雇用条件、研修等の処遇について前向きに検討していきたいと考えている。また、学校図書館司書は、配置拡大の要望も高いことから、今後は勤務日の拡大とともに、学習環境の充実を図り、言語力の育成、さらには学力の向上を

推進していきたいと考えている。

答 ① 地域包括支援センターでは、

推進していきたいと考えている。

問 国の教育政策の大きな変革に對する成田市の見解は。また、国際教育推進特区としての英語教育の現状と方向性は。

答 教育関連法案の改正は、学校現場に大幅な変革を迫るものだが、学校が果たすべき役割はこれまでと変わりなく、質の高い教育の機会を保障できるか、以上の意欲と希望を持つて指導に当たることができるかが重要と考えている。今後の国の動向を注視しつつ、人材育成に努めていく。また、特区の現状については、成田市独自の英語教育を推進する中で、児童生徒にコミュニケーションへの意欲や態度が育まれていることが成果として挙げられる。将来、国際空港都市成田を支える人材を育成することを目指し、一層の充実に取り組んでいく。

独居老人世帯の支援と観光行政について

神崎 利一 議員

問 独居老人世帯の支援について。
① 高齢者世帯の実態把握と一人暮らしの見守り支援体制について。
② 寝たきりにならないための介護予防策は。

答 ① 地域密着型サービスや地域包括支援センターの進捗状況と今後。

者施策を実施している。
③ 夜間対応型訪問介護事業所や認知症対応型通所介護事業所などがそれぞれ開設されている。また、地域包括支援センターは、平成20年度までは1カ所で業務を行う。

問 観光行政について
① 観光プロモーション課の位置づけは。
② 観光立市について。
③ 外国人観光客への対応について。

答 ① 観光は、市民生活の豊かさをもたらず上で大変重要であるという認識のもとに、観光行政の積極的な展開を図るため設置した。
② 従来からの観光振興はもとより、成田空港の活用や新たな観光資源の育成のほか、特産品のPRや新たな開発等の観光振興を推進していきたいと考えている。
③ 観光循環バスを運行開始するなど、外国人観光客の誘致に積極的に取り組んでいる。

問 駅前再開発について
① 進捗状況は。
② 今後の見通しは。

答 ① 法的に整備を進める体制が整い、現在、JR保線区等の施設の移転に関する調整を進め、平成19年度中には補償契約に向けての合意形成を図る予定である。
② JRの施設移転が補償契約締結から約2カ年を要することから、この期間内に整備計画を策定し、

その実現に向け鋭意努力していく。

八富成田斎場の待合室を、和

防災行政無線の活用と

下総地区の施設整備について

堀川 冽 議員

① 下総支所からの行政情報等の発信について。

② 消防署からの火災情報等を。

① 防災行政無線は、防災情報を基本として、行政上重大で緊急を要するものを放送している。地域の行事等に関しては、広報な

りた、ホームページなどにより周知を図っている。

② 大規模火災等の発生、拡大の恐れが想定される場合に放送し、それ以外の火災情報については、防災メール登録者に送信している。

問 新生成田市の下総地区の施設整備について。

フレンドリーパーク内の施設改修と歴史民族資料館の周知、体育館の整備について。

答 野球場は、順次改修をしていきたいと考えており、テニスコートは、平成19年度に改修を行った。今後も、施設の適切な保守管理に努め、整備を進めていく。歴史民俗資料館については、常設展に成田・大栄地区の考古資料を加えた展示替えを行い、展示内容をより

室からイス席の洋室へ改善を。八街市、富里市との協議の上、前向きに検討していきたい。

充実し啓発したところである。新たな体育館の建設については、新市建設計画に位置付けられているので、今後の整備計画の中で検討していきたいと考えている。

問 下総都市計画について。

① 耕作放棄地や遊休農地が急増している。再生計画は。

② 下総地区の既設団地における生活環境施設について。

③ 下総都市計画の線引きについて。

答 ① 農業上の土地利用を基本に、地域の農業者と関係機関・団体が

市税の減免制度と

就学援助制度について

馬込 勝末 議員

問 市税の減免制度について。

匝瑳市のように市民税、固定資産税の低所得者への減免基準を定め、減免を受けやすくすべき。

答 課税の公平・公正の原則に基づいて税務行政を執行する中において、減免については、現行の条例の規定に基づいて適正に運用していく。

問 就学援助制度について。

成田市就学援助費支給規則制定の経過と制度の周知を。

答 規則の策定にあたっては、準要保護児童生徒の認定基準について新たに生活保護法による保護の基準を基本とした収入基準を設けることにより、実態に即したより分かり易い制度とした。本制度は、

連携し、担い手農家への利用集積を促進するなど、農用地の有効利用を図り、遊休農地の解消と優良農地の保全に取り組んでいきたい。② 集中処理浄化槽施設を適正に維持するために設けた修繕工事補助金制度を継続することで、住宅団地の良好な環境の保持と公共用水域の水質の保全に努めていく。③ 現時点で大きな変化は見込めないことから、当面線引きの決定を行う予定はない。



▲フレンドリーパーク内の下総野球場

広報や入学通知書を利用しての周知なども行っているが、今後、一層の周知と制度の活用を推進に努めていく。

問 公津の社のコミュニティセンターについて。

① メインホールの音楽ホールとしての問題点は。

② ニュータウンセンター地区の土地利用との関連は。

答 ① 現在、基本計画の策定に取り組んでいるところである。可動式いすについては、固定いすの可塑性も含め検討していく。また、プロの演奏会等の利用に比べられるよう、本格的なものを指向したいと考えている。駐車場については、施設内諸室の規模や他の交通機関の状況等も踏まえながら、必要台数を設けたいと考えている。

② 現在のところ関連づけては考えていない。

問 地下水の保全について。

雨水貯留層や雨水浸透升設置の補助制度の創設を。

答 今後の課題として、他市町村の状況等も調査し、研究していく。

問 市役所前のコミュニティバス停留所の屋根設置の進捗状況は。

答 設置に向けて手続きを進めており、現在は、千葉県建築審査会への建築物許可申請書を作成中である。

コーヒータイム



秋の空はつるべ落とし。しかし、その刹那に彩られた妙なる空からは、風情感じる今日この頃です。ところで、新米を食べている方もいらつしやると思いますが、お米が収穫された田んぼが、春先までどのようになるかご存知でしょうか。実は収穫後の田んぼは、来年に備えて、実に様々な準備がなされています。土の均平化作業や漏水を防ぐための畦塗り、そして、一番重要な土作りを行うといま

私はこれに習い、秋を「準備の」と冠し、地に根を張った活動に努めたいと思っています。みなさまも、今秋をより有意義にするために、秋を想い「OOS」と冠し過ごされてはいかがでしょうか。 S・A

12月定例市議会は、11月30日(金)開会予定です。
☆☆☆☆☆
「成田市議会だより」についてのお問い合わせは、市議会事務局へ。
電話(20)1570直通
ファクス(24)0336
ホームページ

成田市議会 検索